

**“幻の五新鉄道”がついに運行!?! ロマンあふれる日帰りツアー
「名刹の古寺と幻の五新鉄道跡、西吉野温泉を満喫」を実施!**

南海電鉄（社長：亙 信二）では、平成26年4月19日（土）と20日（日）の両日、日帰りツアー「名刹の古寺と幻の五新鉄道跡、西吉野温泉を満喫」を実施します。歴史とロマンに満ちた奈良県五條市の魅力をたっぷり味わうことができる内容となっています。
なお、詳細は別紙のとおりです。

古い町並みが残る「新町通」を“語り部”がご案内!

五條市の旧紀州街道沿いは通称「新町通（しんまちどおり）」と呼ばれ、古い町並みが残されています。江戸から明治にかけて建てられた家が軒を並べ、昔の面影を偲ばせる街道筋を、地元の“語り部”がご案内します。

※協力：五條市観光協会



古い家が軒を並べる新町通

幻の五新鉄道跡を貸切バスで通行!

完成せぬまま幻の路線となった五新鉄道跡を、貸切バスで通行します。明治以来の念願であった“五條市と新宮市をつなぐ鉄道”に思いを馳せながら、車窓の風景をお楽しみください。

幻の五新鉄道について（五條市 公式サイトより）

明治末期、五條市から十津川をつたい新宮市までを結ぶ「五新鉄道」の建設熱が高まりました。昭和12年(1937)から着工され、吉野川横断の橋脚、生子トンネルの貫通まで至りましたが、太平洋戦争が始まり資材不足などの理由で、工事は中断されました。戦後、工事が再開され、昭和34年(1959)に五條―城戸間の路盤工事が完成し、軌道敷設などの工事を残すのみとなりましたが、経済社会情勢などの変化によって、五新鉄道の夢は叶うことなく中断されました。



五新鉄道跡に残る橋脚

歴史ある西吉野温泉で身も心もリフレッシュ!

南北朝の時代に天皇が吉野へ向かわれる途中に立ち寄られ、旅の疲れを癒されたと伝わる「西吉野温泉」。疲労回復に効果がある名湯で、身も心もリフレッシュしていただきます。



五條市の温泉入浴施設「西吉野きすみ館」（外観と浴室）

別紙

1. ツアー名 名刹の古寺と幻の五新鉄道跡、西吉野温泉を満喫
2. 催行日 平成26年4月19日(土)、20日(日)
3. 募集人員 大人のみ：20人(最少催行人員12人)
※定員になり次第、募集を終了します。
4. 旅行代金 6,300円(税込み)
※貸切バス料金、昼食代金、温泉入浴料金などを含みます。

5. 集合 高野線 橋本駅 8時45分集合

6. 内容

- (1) 最盛期には境内に100種類1,500株のぼたんが咲き誇ることから“花の金剛寺”と呼ばれる名刹「大和五條 金剛寺」を拝観します。
- (2) 古い町並みが残る「新町通」を“語り部”と一緒に散策します。
- (3) 江戸時代の建築物で、国の登録有形文化財に登録されている「藤岡家住宅」を見学します。
- (4) 昼食は、藤岡家住宅内において地元の食材を使ったランチをご賞味いただきます。
- (5) 幻の五新鉄道跡を貸切バスで通行します。
- (6) 温泉入浴施設「西吉野きすみ館」において西吉野温泉にご入浴いただきます。
※タオルは各自ご用意ください。

* 内容を変更する場合があります。



名刹・金剛寺の本堂



旧家・藤岡家住宅の佇まい

7. コース

橋本駅(集合)＝<貸切バス>＝大和五條 金剛寺を拝観＝<貸切バス>＝新町通を語り部と散策
＝<貸切バス>＝藤岡家住宅で昼食、住宅内見学＝<貸切バス>＝五新鉄道跡を貸切バスで通行＝
西吉野温泉きすみ館で温泉入浴＝<貸切バス>＝橋本駅(解散)

8. 申込方法 インターネットまたは電話でお申し込みください。

(1) インターネットでのお申し込み

【受付期間】 平成26年3月5日(水)から4月11日(金)まで
* 午前0時から受け付けを開始します。

【URL】 <http://www.nankai.co.jp/odekake/burari.html>

(2) 電話でのお申し込み・お問い合わせ

【受付期間】 平成26年3月5日(水)から4月11日(金)まで
【営業時間】 9時から17時まで(土・休日を除きます)
【電話番号】 06-6644-7533

9. 主催 南海電気鉄道株式会社(大阪府知事登録旅行業第2-2462号)

以上